

川崎市議会議員 石田 康博 様

平成29年3月10日

090-8775-1879  
リニア新幹線を考える 宮前の会 宮前区馬絹3-2-8 代表 山本太三雄



リニア新幹線を考える 高津・中原の会 代表 天野捷



陳情第82号

JR 東海のリニア中央新幹線梶ヶ谷非常口「ケーソン工法」採用に伴う災害時の「川崎市災害用井戸協力の家」の井戸水の確保の為の工事協定書締結を求める陳情

### 陳情の要旨

JR 東海による JR 東海中央新幹線 梶ヶ谷非常口及び資材搬入新設工事  
工事説明会が平成29年3月4日梶ヶ谷小学校で開催され、ニューマチックケーソン工法  
で工事することが明らかになりました。

この工法は圧縮空気を用いる工法で実施するため、  
法等に基づき、半径1kmの範囲内にある井戸等について調査を行い、工事に伴う空気の漏出  
が無いかを確認しながら工事を実施します。との説明でした。

この半径1kmの範囲内には宮前区や高津区の川崎市災害用井戸協力の家  
の井戸が沢山あります。この井戸は「災害時における飲料水及び生活用水の供給源としての井戸及び受水槽  
の有効活用に関する要綱」に基づき、災害時に地域の皆様へ安全で衛生的な飲料水及び生活  
用水の供給に協力していただける井戸となっています。

この工事で災害時大事なこの井戸の水が枯渇することなどが懸念されます。  
この工法での「中央新幹線梶ヶ谷非常口新設工事における環境保全について」が JR 東海から  
川崎市に提出された際、その評価に合わせ、災害時の井戸の水の従来通りの確保対策も協  
議し、川崎市、井戸協力の家、JR 東海、西松建設と枯渇時、JR 東海からどうやって供給す  
るかなどの協定書を作成し、4者で工事協定書として締結することを求める陳情をいたしま  
すのでよろしく願いいたします。

### 陳情の理由

災害時、川崎市災害用井戸協力の家  
の井戸水の役割は大変、重要な  
ものです。自然災害では無くこの  
工事で井戸水の枯渇が懸念されま  
す。西松建設の説明ではこの工法  
で実際に問題が起きた例はないか  
あっても1件くらいだとの説明だ  
ったと思います。ほとんど問題が  
ないのであれば、保険として、工  
事協定書を締結してもいいのでは  
ないか。

平成29年7月から先行掘削工事を開始し、平成29年9月から、この工法で、工事を  
実施しようとしています。至急対応をお願いいたします。